

令和2年度 科学研究費助成事業一覧（学部順）

| 所 属 | | 職名 | 氏 名 | 研究種目 | 課 題 名 |
|--------|-------|--------|-------------------------------------|--|---|
| 学部 | 学科 | | | | |
| 保健福祉学部 | 看護 | 教授 | 沖本 克子 | 基礎研究C | 思春期発症1型糖尿病患者の病気の受容のプロセスと関連要因に関する研究 |
| | | 教授 | 高橋 徹 | 基礎研究C | ドラッグ・リポジショニングを応用した急性呼吸窮迫症候群に対する薬物療法の開発 |
| | | 教授 | 森本 美智子 | 基礎研究A | 輸入・新興感染症から医療従事者を守れ！臨床現場ガイドラインの策定のための防護具研究 |
| | | 教授 | 森本 美智子 | 基礎研究C | 環境整備で感染から患者を守る！シソエキス成分を用いた環境整備の感染予防効果 |
| | | 教授 | 森永 裕美子 | 基礎研究C | 乳幼児期の父に関する虐待リスクアセスメント項目の明確化とアセスメントガイドの開発 |
| | | 准教授 | 實金 栄 | 基礎研究C | 訪問看護における組織的な臨床倫理コンサルテーションシステム構築に関する研究 |
| | | 准教授 | 名越 恵美 | 基礎研究C | 外来がん化学療法を受ける在宅高齢がん患者世帯の治療継続アセスメントシートの開発 |
| | | 准教授 | 井上 幸子 | 若手研究B | 子どもの問題行動に関する要因分析および支援者支援の構築 |
| | | 准教授 | 井上 幸子 | 若手研究 | メンタルヘルス支援を目的とした多様性と共生社会について学ぶ教育プログラムの開発 |
| | | 准教授 | 佐々木 新介 | 基礎研究C | 末梢静脈拡張に対する温熱刺激と用手法の併用効果の検証 |
| | | 准教授 | 岡崎 愉加 | 基礎研究C | ひとり親家庭に対応できる思春期の性に関する子育て支援システムとプログラムの開発 |
| | | 助教 | 網野 裕子 | 基礎研究C | AD/HD特性により育児困難を抱えた母親対象の育児支援モデルの作成 |
| | | 助教 | 川下 菜穂子 | 基礎研究C | 地域母子保健における産後うつ予備群への予防的支援のためのアセスメントツールの開発 |
| | | 栄養 | 教授 | 山本 登志子 | 基礎研究C |
| | 教授 | | 高橋 吉孝 | 基礎研究C | 血小板型12-リポキシゲナーゼはNASH進展における肝線維化に関与するか |
| | 教授 | | 入江 康至 | 基礎研究C | サトウ藜粉を主食とするニューギニア島先住民の低蛋白質食適応機構の研究 |
| | 教授 | | 久保田 恵 | 基礎研究C | 中高年の骨粗鬆症予防を考慮したサルコペニア肥満改善プログラムの開発 |
| | 教授 | | 山下 広美 | 基礎研究C | 酢酸による骨格筋GPR43の活性化と骨格筋機能に及ぼす影響に関する研究 |
| | 准教授 | | 川上 祐生 | 基礎研究C | アラキドン酸代謝酵素に対して食品成分の変化が及ぼす影響に関する研究 |
| | 准教授 | | 新田 陽子 | 基礎研究C | アレルギー食中毒予防のための食品内ヒスタミン除去に関する研究 |
| | 講師 | | 都島 梨紗 | 若手研究 | ジェンダーの視点から捉える非行からの立ち直り—当事者への追跡調査を通して |
| | 講師 | | 都島 梨紗 | 研究成果公開促進費 | 非行からの「立ち直り」とは何か |
| | 助教 | | 丸田 ひとみ | 若手研究 | ヒトへの対応に向けた新規ビフィズス菌の肥満抑制効果とその作用機序の解明 |
| | 助教 | | 津嘉山 泉 | 若手研究 | ジオスゲニンの生理活性脂質合成系に対する作用機序の解明と慢性炎症予防効果の検証 |
| | 助教 | | 岩岡 裕二 | 若手研究 | 化学プローブを利用したプロアントシアニジンの高感度分析法に関する研究 |
| | 助教 | | 戸田 圭祐 | 研究活動スタート支援 | 非アルコール性脂肪性肝炎の進展における血小板型12-リポキシゲナーゼ発現調節機構 |
| | 保健福祉 | | 教授 | 近藤 理恵 | 基礎研究C |
| | | 教授 | 竹本 与志人 | 基礎研究B | 認知症が疑われる高齢者に対する受診・受療援助に関する実践モデルの開発 |
| | | 教授 | 高戸 仁郎 | 基礎研究C | 視覚障害者が抱える道路横断初期時の課題を解消する終始安全な横断支援システムの開発 |
| | | 教授 | 柏 まり | 基礎研究C | 「孤育て」を解消する祖父母力醸成プログラムの開発 |
| | | 教授 | 山本 孝司 | 若手研究 | アメリカ進歩主義教育期における幼稚園—小学校接続に関する思想的な研究 |
| | | 教授 | 安久津 太一 | 基礎研究C | ICT・伝統楽器・動きを用いた重度重複障害児のための音楽教育 |
| | | 教授 | 村社 卓 | 基礎研究C | 高齢者のボランティア活動における「楽しさの共有」に関する研究 |
| 教授 | | 中村 光 | 基礎研究C | 脳疾患に伴う語用論的コミュニケーション障害の認知的・社会的側面に関する総合的研究 | |
| 教授 | | 坂野 純子 | 基礎研究B | 地域支援事業の適用に向けたストレス対処力SOCの社会・認知・神経基盤の解明 | |
| 准教授 | | 桐野 匡史 | 基礎研究C | 家族介護者の離職予防および仕事と生活の調和に関する研究 | |
| 准教授 | | 佐藤 ゆかり | 基礎研究C | 認知症ケアの階層モデル構築をふまえた介護スタッフのスキルアップ規定要因の検証 | |
| 准教授 | | 周防 美智子 | 基礎研究C | 児童生徒の問題行動予防プログラムの構築—問題行動と抑うつの関連に着目して— | |
| 准教授 | | 岩満 賢次 | 基礎研究C | 生活困窮者自立支援制度における就労訓練事業の実施プロセスに関する研究 | |
| 准教授 | | 大倉 高志 | 若手研究 | きょうだいを自殺で亡くした遺族への情報提供と支援のあり方に関する質的研究 | |
| 准教授 | | 樂木 章子 | 基礎研究C | 住民ボランティア組織を主体としたまちづくりに関する研究 | |
| 助教 | 澤田 陽一 | 基礎研究C | 元気高齢者における認知予備能の特徴の解明と介護予防への応用可能性の検討 | | |
| 助教 | 井上 祐介 | 若手研究 | 高齢者介護事業における包括的な業績評価に関する研究 | | |

令和2年度 科学研究費助成事業一覧（学部順）

| 所 属 | | 職名 | 氏 名 | 研究種目 | 課 題 名 | |
|--------|--------|--------|------------------------------------|---------|---|--|
| 学部 | 学科 | | | | | |
| 情報工学部 | 通信工学 | 教授 | 金川 明弘 | 基盤研究C | 被介護者の異常検知と連動した多目的介護スケジューリングシステムの確立 | |
| | | 教授 | 末岡 浩治 | 基盤研究C | 原子レベルの欠陥制御に資する計算手法の開発とパワーデバイス用半導体への適用 | |
| | | 教授 | 岩橋 直人 | 基盤研究C | ユーザ主導型対話を通じたロボットによる記号創発学習 | |
| | | 教授 | 杉村 藍 | 基盤研究C | グローバル社会における英語プレゼンテーション能力育成に向けたWeb教授法の開発 | |
| | | 准教授 | 滝本 裕則 | 基盤研究C | 一人称視点映像に対する視覚的注意推定技術と注視誘導可能な情報提示の実現 | |
| | | 准教授 | 岸原 充佳 | 基盤研究C | 放射光直接エッチングによる短ミリ波帯デフロンS1W集積回路の開発 | |
| | | 助教 | 高林 健人 | 若手研究 | 超直交量み込み符号及び超広帯域無線を適用したWBANにおける数理的・実験的研究 | |
| | システム | 教授 | 渡邊 富夫 | 基盤研究B | 身体的引き込みに基づく対話場の生成・制御システム | |
| | | 教授 | 渡邊 富夫 | 新学術領域研究 | 快情動を誘発する身体的引き込み対話エージェント | |
| | | 教授 | 有本 和民 | 基盤研究C | 画像認識処理向け動的分散並列パイプライン機構の研究 | |
| | | 教授 | 妻屋 彰 | 基盤研究C | 生活シーン記述を中核とする共創設計支援プラットフォームの構築 | |
| | | 教授 | 忻 欣 | 基盤研究C | 高劣駆動度系の新しい制御理論の構築と応用 | |
| | | 教授 | 忻 欣 | 基盤研究C | タワークレーンの非線形制御理論の構築と実機検証 | |
| | | 准教授 | 但馬 康宏 | 基盤研究C | 新たな応用先を指向した文法推論アルゴリズムの開発 | |
| | | 准教授 | 石井 裕 | 基盤研究C | 自己像提示による身体的アバタコミュニケーションシステム | |
| | | 准教授 | 山崎 大河 | 基盤研究C | 冗長な運動表現を活かした多目的運動制御モデル | |
| | | 助教 | 天寄 聡介 | 基盤研究C | プロジェクトデータ資産を積極的に活用する工数見積りモデルに関する研究 | |
| | | 助教 | 泉 晋作 | 若手研究 | ネットワークシステム上の分散型空間フィルタリング | |
| | | 助教 | 金崎 真人 | 若手研究 | 金属に炭素繊維を半含浸させた金属-樹脂系複合材料の高強度接合法実現と力学的評価 | |
| | 人間情報 | 教授 | 綾部 誠也 | 基盤研究C | 位置情報に基づく間欠的動作を配慮したスポーツ中のエネルギー消費量の評価法の開発 | |
| | | 教授 | 春木 直人 | 基盤研究C | 血流を模擬した熱エネルギー輸送システムを実現する変形能力カプセルラリーの開発 | |
| | | 教授 | 伊藤 照明 | 基盤研究C | 目鼻口を用いた身体的引き込み動作で遠隔者とのかかわりを実感させるインタフェース | |
| | | 准教授 | 大田 慎一郎 | 基盤研究C | 幼児の動的挙動を再現するための理論モデルに関する研究 | |
| | | 准教授 | 齋藤 誠二 | 基盤研究C | 足部疾患罹患者の歩行時における足部形状変形に関する研究 | |
| | | 准教授 | 大下 和茂 | 基盤研究C | 衣類の着用による触覚情報を利用した日常生活動作向上に繋がる方策について | |
| | | 助教 | 大山 剛史 | 基盤研究C | 非利き手の認知と運動を実現する計算モデルの解明 | |
| | デザイン学部 | デザイン工学 | 教授 | 津田 勢太 | 基盤研究C | シザーズ機構を複数組み合わせさせた展開型立体骨組構造の力学的性能評価と形状設計法 |
| | | | 准教授 | 西川 博美 | 基盤研究C | 植民地都市施設としての台湾の武徳殿についての歴史的研究 |
| | | | 准教授 | 西川 博美 | 基盤研究C | 植民地統治下台湾において多様な建設主体が介在した地方行政区の公共建築の研究 |
| | | | 助教 | 上田 篤嗣 | 基盤研究C | 超高齢社会に対応した触知性を組み込み可能にするユニバーサル・ビクトグラムの開発 |
| 造形デザイン | | 特任教授 | 樋笠 勝士 | 基盤研究B | 詩学的虚構論と複数世界論の交叉の系譜的研究 | |
| | | 准教授 | 風早 由佳 | 基盤研究C | 小学校外国語活動におけるプログラミング教育を導入したCLIL授業実践 | |
| | | 准教授 | 風早 由佳 | 基盤研究C | 小学校教員養成課程における「外国語活動」指導力育成カリキュラムの開発 | |
| 准教授 | 齋藤 美絵子 | 若手研究 | 『地域住民のための水害リスクコミュニケーション・サイト』の開発と検証 | | | |

※職名は選定当時のものです